令和3年8月10日

パラリンピック聖火採火式に向け 種火起こしを実施します

東京2020パラリンピック聖火フェスティバル福島県採火式(中通りの火)に向けて、 福島市の種火起こしを実施します。

参加者が協力し、共生社会の実現、多文化共生への願いを込めて火を起こします。

記

1 日 時: 令和3年8月13日(金) 午前10時

2 会 場: 街なか広場/本町17-1

3 内 容 : (1)種火起こし

⇒参加者を3グループに分け、マイギリ式等の方法により火を起こす。

(2)ランタンへ採火

⇒各グループが起こした火を最終的には一つに集約し、「福島市の火」

とする。

12名 4 参 加 者:

·增子惠美 パラリンピアン・福島市在住

ふくしまバリアフリーツアーセンター長 ·佐藤 由香利

·遠藤 *弄*海 福島学院大学教授 ・佐藤ローザマリー 福島市在住スイス人

・ブイ・バン・ホック 福島市在住ベトナム人

・オリンピック・パラリンピック教育推進校児童(佐原小学校) 2名

(男児2名)

·運動導入教室参加者(小学生) 4名 (男児2名、女児2名)

·木幡 浩 福島市長

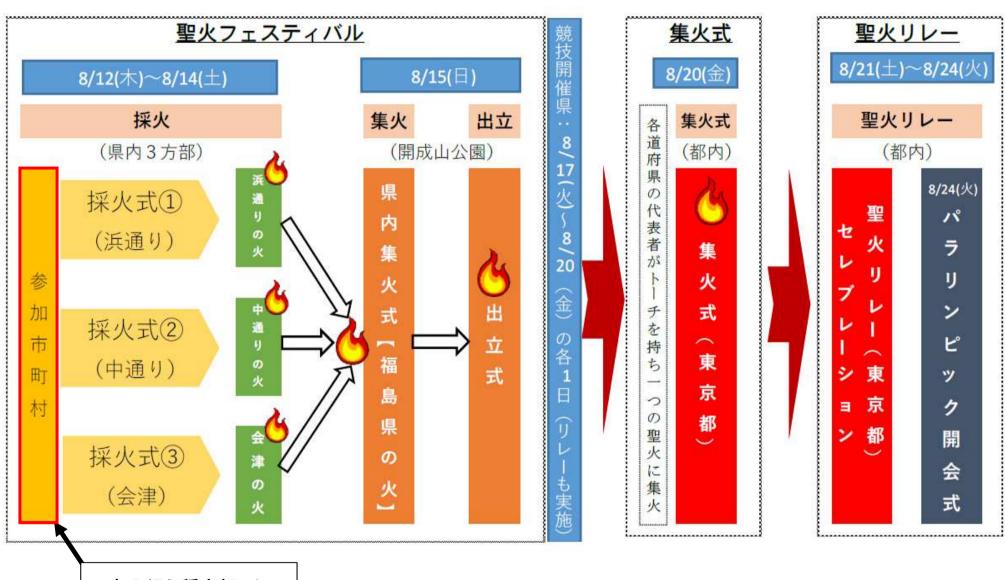
5 そ の 他 : ·新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、無観客にて実施します。

・同日午後4時より、四季の里において、中通りに所在する市町村がそれぞれ 起こした種火をひとつに合わせる採火式(中通りの火・福島県主催)が実施

されます。

・「中通りの火」は、8月15日(日)に「浜通りの火」、「会津の火」と合わさり、 「福島県の火」となり、東京都に出立します。

> 担当:東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室 室次長 丹治典夫、副主幹 丹治聡一郎 電話 024-563-5660(直通)



市の行う種火起こし